

## 心理学・教育学委員会心の研究将来構想分科会（第25期・第2回）議事要旨

日時： 2021年9月21日 16:00～18:00

場所： オンライン(Zoom)開催

出席者： 伊澤栄一、亀田達也、大平英樹、河原純一郎、河邊隆寛、高瀬堅吉、西田眞也、明和政子、村上郁也、四本裕子（10名）

欠席： 蒲池みゆき

### <議事概要>

#### 1. 前回議事要旨の確認

分科会の開催を待たずとも、メール等の手段により委員の確認を経たのちに委員長判断で議事録の確定ができることが既に確認されており、前回議事要旨はメールと slack で確認済みである。そのため、承認ではなく確認という形をとった。

#### 2. これまでの談話会での議論の総括

四本委員長より、2021年2月1日、2021年3月5日、2021年4月19日に行われたオンライン座談会での議論の内容について、総括と説明した。

#### 3. 「総合知」に関する発信

今後重要になると考えられる「総合知」に関して、基礎心理学の分野からいかに貢献できるかを議論した。心理学の研究者に向けた発信や社会との対話の重要性を確認し、心理学研究の今後のあり方について、分科会として提案する方法を模索することに合意した。

#### 4. カーボンニュートラルへの取り組みについて

カーボンニュートラルに関する連絡会議には参加しないこととした。

#### 5. その他

##### 5.1 パンデミックと社会に関する連絡会議への参画希望について

パンデミックと社会に関する連絡会議について参加は表明しないが、日本学術会議事務局からの調査には、「その他」に心理学研究の貢献について議論した旨を記入し返信することとした。

##### 5.2 公認心理師に関して

公認心理師資格のあり方については、引き続き、他の分科会と情報交換することとした。

以上